

はんい

森林組合だより

発行 令和 7 年 5 月 30 日

飯伊森林組合 ☎0265-22-0604

〒395-0033 長野県飯田市常盤町 30

HP <https://hanishinrin.or.jp/>

第175号

くみあいシンボル
キャラクター
お山のぼつりん

第49回通常総代会が開催されました

第49回総代会が令和7年4月28日月曜日午後1時から飯田市常盤町の飯伊森林組合本所3階大会議室で開催されました。

議長に飯田市南信濃の大平政廣氏を選出し、次第に従い提出された第一号議案から第九号議案までと付帯決議はすべて原案どおり承認決定されました。第六号議案の役員の改選は理事15名、監事4名の候補者について無記名投票で実施され開票立会人大鹿村の松澤則雄氏と天龍村の金田正氏と阿智村浪合の山口民二氏の



林組合長 大平政廣議長

立ち合いで開票され原案どおり選任されました。

議事終了後、平成16年から21年間代表理事組合長として常勤で務められた林和弘組合長へ感謝状が贈られました。長年にわたり組合の経営にご尽力いただき感謝申し上げます。

来賓としてご臨席いただきました南信州地域振興局の岩下秀樹局長、長野県森林連合会の藤原忠彦会長からご祝辞をいただきました。

令和6年度は、事業総取扱量17億160万円、経営利益1,670万円となり、計画以上の実績で決算が出来ました。高性能の油圧式集材機を導入し、木材の搬出を目指しましたが導入時期が遅れたため架設までとなり来年に期待するところです。

令和7年度は合併以来、組合員の皆様からいただいております賦課金を廃止しての事業計画となりますが、昨年以上の実績を上げられますよう役職員努力いたします。

昭和51年の合併から50年となる節目の年、地域の林業の担い手として取り組みます。組合員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

会日における総代数	200人
出席した総代数	198人
出席した本人出席	96人
出席した書面出席	102人

新役員の紹介

総代会において改選された役員について、5月1日に実施の理事会・監事会において、代表理事組合長に佐藤健氏、代表理事専務に吉澤悦史氏、代表監事には木下悦夫氏が就任されました。全役員を紹介します。

◎代表理事組合長

飯田市

佐藤 健

◎代表理事専務

学識経験者

吉澤 悦史

◎理事

松川町

柏原 秀夫

高森町

壬生 照玄

阿智村

熊谷 秀樹

平谷村

西川 清海

売木村

清水 秀樹

阿南町

勝野 一成

下條村

金田 憲治

泰阜村

横前 明

喬木村

池田 英幸

大鹿村

熊谷 英俊

天龍村

永嶺 誠一

豊丘村

片桐 明

飯田市南信濃

玉置 洋一

◎代表監事

◎監事

◎員外監事

伊坪 眞

西川 宗一

柳島 貞康

木下 悦夫

組合長と挨拶

代表理事
組合長 佐藤 健(飯田市長)

皆さん、こんにちは。

この度、飯伊森林組合の代表理事・組合長を拝命いたしました佐藤健(さとうたけし)です。

よろしくお願いいたします。

組合長をお引き受けするに当たり、「当組合の存在意義(パーパス)は何か」と考えました。

まだ言葉が整理できていませんが、私としては、

・この地域の森林を再び「資源」として価値を生むものにする

・そのことを通じて組合員(山主)の皆さんに利益をもたらすこと

・さらには、住民の皆さんの住環境の向上(災害防止、景観、ゼロカーボンなど)に資すること

が、当組合の存在意義ではないかと思えます。

この組合の存在意義を果たせるよう、組合員の皆さん、職員の皆さんと力を合わせて取り組んでまいります。

当地域の森林は、既に伐期を迎えているものが多く、潜在的な資源量は大きい一方、急峻な地形のため間伐・伐出には物理的・経済的な困難が伴います。その結果として、手入れが行き届かず、森林に価値を見出せない山主が増えているのも現実です。

国が進める林道の開設と大型機械の導入による主伐・再造林というやり方は、当地域の森林の実情とは必ずしも適合しないことから、当組合では、令和6年度から、最新式の林業機械を活用した架線集材の実証実験に取り組んでいます。

かつては当地域でも盛んだった架線集材を新しい技術・機械を用いて復活させることで、安全で効率的な施業を行い、この地域の森林を再び「資源」として価値を生むものにする

また、伐出した木材は、販売され、活用されなければ「価値」を生みません。新たな販売先の開拓も含め、木材の加工・販売にも力を入れてまいります。

先人の皆さんのこれまでの取組に敬意を払いつつ、変えるべきところは変える「経営改革」を行い、山の現場で働く職員の所得向上、組合員(山主)の皆さんへの利益還元ができるよう、全力で取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度の基本方針

- ①職員は、組合員とのコミュニケーションを豊かにして、組合員サービスに努め、適切に事業実行いたします。
- ②林業再生面から、小面積皆伐・再造林を推進し、林齢の平準化を図り、永続性ある森林造成に取り組みます。
- ③森林管理面から、地域森林の経営・管理を担う意欲をもって、ゼロカーボンの達成に向けて森林経営管理事業を開拓し、市町村と連携のもと森林管理を推進します。
- ④労働安全の取組みを強化するため、危険予知活動を強化し、リスクアセスメントの実効性を高めるよう教育・訓練を徹底します。
- ⑤人材の確保、育成を図り組合運営の原動力の強化を図ります。
- ⑥役職員のコンプライアンス強化及び、職員のスキルアップを図り組合員の信頼を築くことで、組合のレベルアップを図ります。

チェーンソー・刈払機・薪割り機・管理機・発電機

【販売・修理専門店】

製材機・木材加工機・木材乾燥機・木屑焚きバイオマスボイラーの販売・修理



ミズホ鋼機株式会社

飯田市松尾新井7002-1 Tel.(0265)48-5320 Fax.(0265)48-5321